



平成28年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年5月10日

上場取引所 東

上場会社名 ショーボンドホールディングス株式会社
 コード番号 1414 URL <http://www.sho-bondhd.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石原 一裕

問合せ先責任者 (役職名) 取締役広報管理部長 (氏名) 鈴木 成章

四半期報告書提出予定日 平成28年5月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 03-6892-7101

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年6月期第3四半期の連結業績(平成27年7月1日～平成28年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年6月期第3四半期	41,722	1.3	8,675	3.4	8,861	3.5	5,757	7.5
27年6月期第3四半期	41,195	4.0	8,392	28.0	8,557	27.1	5,353	21.0

(注) 包括利益 28年6月期第3四半期 4,846百万円 (△20.8%) 27年6月期第3四半期 6,120百万円 (32.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年6月期第3四半期	213.90	—
27年6月期第3四半期	198.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年6月期第3四半期	79,533	64,162	80.7	2,383.91
27年6月期	75,784	61,470	81.1	2,283.86

(参考) 自己資本 28年6月期第3四半期 64,162百万円 27年6月期 61,470百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年6月期	—	25.00	—	53.00	78.00
28年6月期	—	27.00	—	—	—
28年6月期(予想)	—	—	—	58.00	85.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年6月期の連結業績予想(平成27年7月1日～平成28年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,000	1.7	9,250	1.2	9,600	1.3	6,100	2.9	226.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年6月期3Q	29,102,590 株	27年6月期	29,102,590 株
28年6月期3Q	2,187,733 株	27年6月期	2,187,634 株
28年6月期3Q	26,914,903 株	27年6月期3Q	26,915,164 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成27年7月1日～平成28年3月31日）の国内建設市場については、首都圏を中心とした大規模都市開発やオリンピック関連工事など民間建設投資は増加したものの、公共建設投資は依然として前年対比で減少傾向となり、受注環境は総じて弱含みとなりました。

このような環境のなか、当社グループの受注高につきましては、前年同期比8.0%減の40,866百万円となりました。

売上高につきましては、期首からの繰越工事の施工が順調に進んだことにより、前年同期比1.3%増の41,722百万円となりました。

損益につきましては、原価管理の徹底や生産性の向上による利益率の改善等により、営業利益は前年同期比3.4%増の8,675百万円、経常利益は前年同期比3.5%増の8,861百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比7.5%増の5,757百万円となりました。

各セグメントにおける、受注実績、売上実績及び受注残高は次の通りです。

受注実績

(単位：百万円)

区 分	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成27年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年7月1日 至 平成28年3月31日)
国内建設	42,890	39,181 (△8.6%)
その他	1,539	1,684 (9.4%)
合 計	44,430	40,866 (△8.0%)

表中の百分率は、対前年増減率

売上実績

(単位：百万円)

区 分	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成27年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年7月1日 至 平成28年3月31日)
国内建設	39,656	40,038 (1.0%)
その他	1,539	1,684 (9.4%)
合 計	41,195	41,722 (1.3%)

表中の百分率は、対前年増減率

受注残高

(単位：百万円)

区 分	前第3四半期連結会計期間末 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間末 (平成28年3月31日)
国内建設	24,454	23,050 (△5.7%)
その他	—	— (—%)
合 計	24,454	23,050 (△5.7%)

表中の百分率は、対前年増減率

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間の資産は、前連結会計年度末より3,748百万円増加し、79,533百万円となりました。主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等の増加と現金預金及び有価証券の減少によるものです。

当第3四半期連結会計期間の負債は、前連結会計年度末より1,055百万円増加し、15,370百万円となりました。主な要因は、支払手形・工事未払金等の増加によるものです。

当第3四半期連結会計期間の純資産は、前連結会計年度末より2,692百万円増加し、64,162百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成28年6月期の通期の連結業績予想につきましては、平成27年8月10日の決算発表時に公表した数値から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	14,626	7,249
受取手形・完成工事未収入金等	15,324	28,613
有価証券	15,603	12,201
未成工事支出金	6	56
その他のたな卸資産	592	550
繰延税金資産	286	347
その他	670	1,004
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	47,106	50,020
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,179	3,092
機械装置及び運搬具（純額）	52	50
工具、器具及び備品（純額）	63	52
土地	8,683	8,683
建設仮勘定	30	60
有形固定資産合計	12,010	11,939
無形固定資産	158	164
投資その他の資産		
投資有価証券	13,575	14,435
繰延税金資産	41	46
退職給付に係る資産	733	759
その他	2,199	2,201
貸倒引当金	△40	△34
投資その他の資産合計	16,509	17,409
固定資産合計	28,678	29,512
資産合計	75,784	79,533

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	4,594	5,555
電子記録債務	2,973	3,154
未払法人税等	2,189	1,408
未成工事受入金	517	780
賞与引当金	—	377
役員賞与引当金	226	—
完成工事補償引当金	48	39
工事損失引当金	21	58
固定資産解体費用引当金	71	71
その他	1,721	2,577
流動負債合計	12,364	14,024
固定負債		
繰延税金負債	679	313
土地再評価に係る繰延税金負債	358	340
役員退職慰労引当金	16	18
退職給付に係る負債	611	599
その他	283	73
固定負債合計	1,950	1,346
負債合計	14,314	15,370
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	36,013	36,013
利益剰余金	24,784	28,388
自己株式	△3,747	△3,748
株主資本合計	62,049	65,653
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,458	1,627
土地再評価差額金	△3,480	△3,462
為替換算調整勘定	6	△5
退職給付に係る調整累計額	435	349
その他の包括利益累計額合計	△579	△1,490
純資産合計	61,470	64,162
負債純資産合計	75,784	79,533

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成27年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成28年3月31日)
売上高	41,195	41,722
売上原価	30,552	30,811
売上総利益	10,643	10,911
販売費及び一般管理費	2,251	2,236
営業利益	8,392	8,675
営業外収益		
受取利息	67	61
受取配当金	55	51
受取保険金	11	32
その他	51	58
営業外収益合計	185	204
営業外費用		
支払手数料	10	5
賃貸費用	6	6
その他	3	5
営業外費用合計	20	18
経常利益	8,557	8,861
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除却損	10	0
完成工事修補費用	—	92
特別損失合計	10	93
税金等調整前四半期純利益	8,547	8,768
法人税、住民税及び事業税	3,181	2,938
法人税等調整額	13	73
法人税等合計	3,194	3,011
四半期純利益	5,353	5,757
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,353	5,757

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成27年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成28年3月31日)
四半期純利益	5,353	5,757
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	780	△830
土地再評価差額金	36	18
為替換算調整勘定	19	△11
退職給付に係る調整額	△69	△86
その他の包括利益合計	767	△910
四半期包括利益	6,120	4,846
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,120	4,846
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年7月1日至平成27年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	国内建設				
売上高					
外部顧客への売上高	39,656	1,539	41,195	—	41,195
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	2,053	2,053	△2,053	—
計	39,656	3,593	43,249	△2,053	41,195
セグメント利益	7,825	550	8,376	16	8,392

(注)1 「その他」には、「海外建設」、「製品製造事業」を含んでいます。

2 セグメント利益の調整額の内訳は次の通りです。

	金額 (百万円)
セグメント間取引消去によるもの	147
セグメントに配分していない全社費用(注)	△130
その他の調整額	△0
計	16

(注) グループ全体の経営管理に係る一般管理費です。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年7月1日至平成28年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	国内建設				
売上高					
外部顧客への売上高	40,038	1,684	41,722	—	41,722
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1,781	1,781	△1,781	—
計	40,038	3,466	43,504	△1,781	41,722
セグメント利益	8,039	592	8,632	42	8,675

(注)1 「その他」には、「海外建設」、「製品製造事業」を含んでいます。

2 セグメント利益の調整額の内訳は次の通りです。

	金額 (百万円)
セグメント間取引消去によるもの	187
セグメントに配分していない全社費用(注)	△148
その他の調整額	3
計	42

(注) グループ全体の経営管理に係る一般管理費です。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。